

評 価 証

第 2 4 0 0 2 号

【技術の名称】

D・Box工法

1. 依頼者

法人の名称 メトリー技術研究所株式会社
住 所 埼玉県加須市南町3番40号

2. 評価の前提

- (1)本技術の構成材料は、適切な品質管理のもとで使用されるものとする。
- (2)本技術の適用にあたっては、本報告書の留意事項の他、依頼者が推奨する方法で使用されるものとする。

3. 評価の範囲

評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、試験結果等により確認できる範囲とする。詳細は港湾関連民間技術の確認審査・評価報告書(第24002号)に示す。

4. 評価の結果

D・Boxの中詰材に碎石(C-40,RC-40)を使用したときに限り(1)～(4)が確認された。また、D・Boxの生地については(5)(6)が確認された。

- (1)試験において、軟弱地盤上でも簡便な施工によりトラフィカビリティを改善できること。
- (2)試験において、軟弱地盤上に設置したD・Boxを加圧/転圧することが可能でD・Box直下の地盤支持力を増加できること。
- (3)試験において、車両・重機等による走行時や作業時の振動影響を低減できること。
- (4)試験と数値計算において、D・Boxの透水係数が砂と同程度以上であること。
- (5)試験において、D・Boxの生地が耐候性及び耐薬品性を有すること。
- (6)試験において、D・Boxの生地からの有害物質の溶出がないこと。

一般財団法人沿岸技術研究センターが定める港湾関連民間技術の確認審査・評価に関する実施要領に基づき、上記の内容を確認した。

なお、評価証の有効期限は5年間とする。

平成31年3月31日 第18006号

令和6年3月31日 第1回目更新

令和6年9月30日 第24002号(部分変更)

一般財団法人 沿岸技術研究センター

代表理事・理事長

宮崎 祥

